

ロンド

96号



H14. 3. 8 発行

伊勢フォークダンス協会 0596(25)1577

時は移り、オリンピックの記事が去り、サッカーにかわった。人の関心もうつる。僅かな金・銀・銅メダルを得るために青春や体力を犠牲にした若者たちに悔いはあったのか。ハードな練習時間を過ごして得たものの方が多かったか？個々人によって異なるだろうが、真剣にスピードに、競技に、取り組む瞬間の放映は美しく感動的であった。しかし、薬物使用や審判の不正は許せない。開会式や閉会式が年々派手になるにつれてスポーツマン精神が薄れるような気がする。わがフォークダンスはどうだろうか。

第10回常任理事会報告

H14. 2. 18 事務局にて

◎ オンドラーシュ公演に関して

皆さんにいろいろご協力いただき、無事終わることができました。

ありがとうございました。

観客 約500名

講習会参加者・・・協会内 30名 協会外 14名 合計 44名

◎ H14年度新体制について

来年度理事長に立候補された現西世古理事長を中心に、いろいろ討議、検討いたしました。結果、新役員(案)は下記のようにになりました。

理事長	西世古幸子	普及部長	碓井洋子
事務局長	野田富美子	文化レクリエーション部長	竹内千恵子
会計	永井嘉子	広報部長	国府千嘉子
研修部長	西村美代子	会計監査	荻野洋子

◎研修部、普及部、文化レク部は部員を募集します。募集人員は各3名です。応募者多数の場合は常任理事会で検討します。各サークルの会長さんは、希望者をまとめて、事務局 野田までご連絡下さい。(TEL、FAX 36-5192) 締切り 2/28

※事業内容

研修部・・・会員及び指導者の資質と技術の向上を目的とした、研修会、講習会などの企画立案をする。

普及部・・・一般市民にFD層を拓げることを目的とした、講習会などの企画、立案をする。

文化レク部・・・会員相互の親睦を図るための催事を企画、立案をする。

伊勢レク協会、文化協会に担当理事として関わる。

次回 常任理事会は3/4(月) 10:00～ 事務局にて

次回 理事会は3/13(水) 19:30～ いせトピア会議室1にて

第11回理事会報告

H14、3、4 事務局にて

◎ 来年度の体制について (案)

未定だった副理事長と各部部員、下記の通りです。

副理事長	竹内 千恵子			
研修部	部長 西村美代子	部員 村井 和子	田中 泰子	竹内 勇子
普及部	部長 碓井 洋子	部員 堀尾由紀子	安藝 佳子	赤松 明子
文化レク部	部長 竹内千恵子	部員 永井 嘉子	浜口かつ子	荻野 洋子
広報部	部長 国府千嘉子	部員 西世古幸子 松本 範子 木本 京子	野田富美子 松岡 昌子 山本 陽美	牛江志づ江 竹内 恵子 小田 ふみ

◎ 50周年記念協会のうた《花のサークル》の作曲選考会

選考委員・・・作詞者 協会のうた担当者 希望者

広く一般に公募しましたところ、数点の応募がありました。つきましては、選考会を開きますのでご参加下さい。理事、指導者は出来るだけご参加願います。

3月11日(月) 10時30分 ~ 事務局 2Fにて



◎ 平成13年度総会 総会を下記の通り行います。ご出席をお願いします。

と き 3月24日(日) 午後1時~2時20分

ところ 伊勢市立図書館 2F 視聴覚室

※ 各サークル評議員は会員10人に対し1名です。

※ 2時30分より記念講演会をおこないます。

協会会員のみなさまへ

記念講演会のお知らせ

平成13年度総会記念講演会

日 時 平成14年3月24日(日) 午後2時30分~4時
場 所 伊勢市立図書館 2F 視聴覚室
講 師 岩本 忠 氏 (国際交流会会長)
会 費 無 料

主 催 伊勢フォークダンス協会



内容は《世界の民族舞踊あるいは言語について》ということで、おねがいしてあります。国際交流その他でご活躍の岩本氏は、軽妙な語り口で聴く者の心を魅く、すばらしい講師です。皆さんお誘い合わせて、ご出席下さいますようご案内申し上げます。

研修部だより

◆ 「全国FD伝達講習会」2/24終了。参加者 60名

スルビヤンカ (セルビア)	堀尾	プロムニのクヤビャク (ポーランド)	永井
マズルカ・デ・ラグレデュルセ (スペイン)	碓井	ランカシア・リール (イギリス)	竹内勇子
ナ・コペチュク (チェコ)	竹内千恵子		

以上の5曲を5人の方が、指導してくれました。むずかしい曲もありましたが皆さん真剣で充実した3時間だったと思います。各サークルでもどうぞ踊って楽しんで下さい。

◆ 「ラウンドダンス講習会」3/17予定。申込者 20名。

稲沢市から上田昌美女史が来て指導してくれます。

会場：「いせトピア」リハーサル室 時間：10:00~15:00

◆ 「で愛ふれ愛フェスティバル」3/31開催。参加17団体。

主催：いせ ハンド in ハンド 会場：「いせトピア」多目的ホール

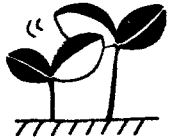
時間：11:00~16:00 プログラム：各サークル配布 (2月下旬)

協会発表順：プログラム8番

発表曲：1. エル・ハラバ・パティニーニョ (はまなす) 2. カチューシャ (あさがお)

3. 永良部百合の花 (はまなす) 4. 5・6・7・8 (あさがお)

その他：最終会議 3月13日 (火) リハーサル 3月30日 反省会 4月初旬 (予定)



普及部だより

上野地区普及講習会を終えて

碓井 洋子

初めての試みである地区限定の普及講習会を、先日和気あいあいの中終わることができました。可愛い子供・そして男性の方と幅広い層の参加で、寒い冬の夜いい汗をかき・いい出会いをしてみんなで楽しい時間をすごしました。

これからもF・D層の少ない地域へアットホームな出前普及活動を行いながら、多くの方にフォークダンスへの認識を深めてもらい、そして楽しさを伝えていきたいと思っています。

2月16日にオンドラーシュの公演が行われあのように立派に終わることが出来、みんなで思い切り喜びあいたいと思います。その蔭には様々な苦心・苦勞があったと思います。みなさん本当にご苦労さまでした。

ホームスティなどでお世話いただいた方々からたくさん感想をいただきましたので一部ですが、ご紹介いたします。

中邨 きよみ (国際交流の方です)

「ドブリーヴェツェル」こんばんは！ ホストお互い“お疲れさま”でした。

初めはチェコ語しか話せないと聞き驚きましたが (言葉が通じるのに越した事はありませんが) それよりも“心が通じ合う事”の方が大事だと考えます。二泊三日と短い期間でしたが“相通じ合うもの”があり充実した時を過ごす事ができました。そして、沢山の喜びと思い出を頂きました。竹内さんを初め、フォークダンス協会の方々に深く感謝致しております。中村優文字様にお写真を頂きました。商品券までお送り下さり大変恐縮しています。

ありがとうございました。「ジェクィーエム！」今後も“一期一会”を大切にしていきたいと思っています。これを機会になかよくしてください。「ナスフレダノウ」さようなら=それじゃまたね。

フォークダンス愛好者の皆様、こんにちは。わたしは現在フォークダンスとは縁のない門外漢ですが、先日ある友人からのお声がけで、はからずも今回来勢したチェコ舞踊団のホームステイを引き受けることになり、二晩をダンサーや楽団の人とすごすことができました。フォークダンスとは小学校のときに運動会にやったような記憶があるだけで、まったくその後は縁がなかったのですが、今回のお付き合いでフォークダンスの人達の明るく活発なのを身近に感じ、惹きつけられる思いがしました。会場で見える人達の明るい雰囲気、親子の語らいなどを通じて普段の楽しい家庭生活までが感じられるようでした。

お世話したチェコ舞踊団の人達は非常に礼儀正しく、心の通える人達でした。幸い一人の方が何とか英語が話せたので意思の疎通はできたのですが、話の方は言葉の通じない片方の方が楽しく、人間の付き合いは言葉だけではないのだな、とつくづく感じた次第です。

フォークダンスは人と人が手に手を取りあって踊る、まさしくスキンシップの原点であり、皆さんがたが家族同士のように付き合っておられるのがよくわかったような気がしました。わたしも趣味が多く、とくにアマチュア無線はアメリカで“King of Hobby(趣味の王様)”と言われていました。趣味は自分に、そして回りの人に潤いを与えるものだと思います。今回、フォークダンス愛好者の皆様とほんのひとときでしたがご一緒させていただき、これこそ“趣味の王様”だと感じた次第です。わたしも高齢者の仲間ですが、まだまだこれからもっともっと趣味の世界を広げてゆきたいと思っています。今回のことでその選択肢の中にフォークダンスが入ったのは確実です。今のところテニスに夢中で(今年で50年)ダンスまで余裕がありませんが、いつの日にかまたお仲間に入れてもらいたいと思っています。

このすばらしい“趣味の王様”フォークダンスを楽しみながら、いつまでも発展させていってください。ありがとうございました。

オンドラーシュのホームステイを引き受けて

カトリア 赤松 明子

オンドラーシュの公演に際し、我が家では18歳のミーシャと22歳のツッカを2泊3日、受け入れることになった。ミーシャはチェコ語とドイツ語O・K、ツッカは英語とチェコ語、そのためコミュニケーションは必然的に英語であった。

最初の日の夕食はビーフシチュー、イタリアンサラダ、ハム、赤ワインそしてフルーツ、最後にケーキと紅茶。彼女たちはご飯よりパンを好み、その日に焼上げてあったホームメイドのパンをとっても気に入ってくれた。

彼女たちは連日の公演旅行で疲れており、夕食後は少しピアノを弾いてリラックスし、タイタニックのビデオを見たいと欲していたのに、10時前にはもうベッドの中であった。翌日は9時半まで寝ていて、朝食はパン、ハム、チーズ、サラダ、フルーツ、紅茶あるいはコーヒ。

昼前に家の周りを少し散歩し、海が見たいというので二見に行き、そのあと立ち寄ったジャスコで、5本指靴下と日本茶を家族のお土産に買っていた。昼食には、「散らし寿司」を作った。これが非常に好評で、彼女たちはそれを写真に撮り、レシピを教えてほしいと言い、私は料理法を説明した。

彼女たちの公演では、ツッカとミーシャが踊っていると、私はまるで自分の娘が踊っているような錯覚を持ってしまい、なんだか彼女たちの母親のような感じになってしまっている様でもあった。

短いホームステイで、もう少し時間が有れば彼女たちに伊勢を案内できたのにと考えたが、今まで何人か外国の方が我が家でホームステイしたこともあり、今回の彼女たちの受け入れでも、特別違和感がなく過ごしてもらったように私は感じている。彼女たちが我が家にホームステイしてくれて、私は楽しい時を過ごすことが出来た。



ファニーの風邪がいまでも心配。

たんぽぽ 糸川 てり子

ダディとファニー、今回二日間生活を一緒にしたチェコの青年二人です。

中欧の小さな国とアジアの東の端日本、文化、習慣、気候、それにも増して違う年齢の差！！接点は見つけようありません。自然に受け入れよう・・・と初めにそう決心をしました。

初対面「初めまして、お願いします」と二人。「お待ちしていました。遠い国へようこそ」と私。とても感じのよい青年達です。子供？いや孫かも・・・家までの車の中で通じ合うものを感じました。これは旨くいけるかな・・・内心期待しました。

二日間の食事は勿論彼らの口には合わなかったと思いますが、何でも美味しいと食べてくれますし、日本間に布団でもとても暖かく気持ちいいと言ってくれます。ダンスの練習、チェコの事、そして家族の話、よく二人共話してくれました。「日本では何がしたい」と聞くとすぐに「新幹線に乗ってみたい」と答えました。公演の直後にとてもよかったと言った時は最高の笑顔を見せて得意そうでした。少し困ったこと、それは、朝ドアをノックして「早く起きなさいよ」“OK”少し時間がたってから「早く遅れますよ」“OK” 疲れているらしいが毎日のスケジュールが一杯で起こさざるを得ない。

今日もまたどこかで公演をしていると思いますが、ずっと風邪で咳をしていた小柄なファニーが気がかりです。

チェコの青年としばしのを過ごして

たんぽぽ 中山 長子

ダンサーで25才のマーティン君。ピオラ奏者のユラ君！久しぶりに若者の息吹が我が家を吹きぬけてゆきました。

チェコの方にステイしていただくのははじめてで言葉がいささか心配でしたが、まあ真心で勝負と思い当日を迎えました。15日夕方若い青年達を我が家に案内して早速夕御飯となりました。彼らにとってホームステイは初めての経験の由。それでも日本式の掘ごたつにはいり夫とブランディなど味わって最初の夜を過ごしました。

翌日は快晴で二見ヶ浦へ。海がない国なのでとても喜びあちこちを楽しそうに歩きまわり、また丁度行われていた結婚式にカメラをパチパチしていました。

夕方には本場のフォークダンスを堪能させていただきました。17日朝こたつに自由に出入りしたり話もはずむ様になったところではやお別れ！まさに一期一会とはこのことでしょう。我が家のゲストブックをまた一つ豊かにしてもらって今回の受け入が終わりました。

遙かなる チェコの若者 すがすがし 一期一会のホームステイよ 長子

オンドラーシュ委員の一員として

コスモス 中村 優文子

チェコ・オンドラーシュ国立舞踊団来勢について、早くから理事長をはじめ各役員の方々、またホームステイを受けていただいた方々、大変ご苦労様でした。盛大に終わった事心からお喜び申し上げます。

今回ポピーの荻野さんと私がチケット担当をしました。チケット係として、最初は会員の半分も売れなくて、あちこちパンフレットをくばり声をかけましたが少し高いと言う声もあり、その日が都合の悪い人もありで・・・でも2月に入ってから一生懸命にほかの趣味の友達とか、近所の人に声をかけた処、たくさん買って頂きました。各サークルの人達もそれぞれの協力のもと、予定よりたくさん買って頂き本当にうれしく思いました。

いよいよ当日リズムの早い曲等を軽々と楽しく踊っているのを次々と見せて頂き、時間の経つのも忘れる程でした。帰る時「良かった。良かった。」の声を聞きホットしました。去年旅行した時の楽しい思い出が甦り感動。皆様ありがとうございました。



ご招待に対する御礼（感謝）

社会福祉法人 明照浄済会
理事長 奥田 治

謹啓 春とは名ばかりでまだまだ寒い日が続いて居ります。平素より、社会福祉、児童福祉の向上にご尽力を賜っております。このたびは、児童養護施設・精華学院、児童館の子どもたちを、「チェコ国立国軍オンドラーシュ民族音楽舞踊団」伊勢公演にご招待いただきありがとうございました。

子どもたちは、現在「ヤートコセ」の踊りの練習をしていることもあり、舞台上踊られる姿に感動した様子で口々に「きれいやなあ」「どのくらい練習したんかなあ」「わたしたちも頑張って練習せな」と言っていました。特に女の子は、衣装に魅せられたようで、帰ってから「きれいだったね」と話していました。

協会の方々の温かいお気持ちにより、このように素敵なご招待をいただき心より御礼申し上げます。子どもたちの御礼、感想も合わせて送らせていただきます。今後ともご支援のほど、よろしく願いいたします。（大きくて可愛い色紙に子どもたちが感想を寄せ書きしてくれました。）合掌

オンドラーシュ民族音楽舞踊団を觀賞して ひまわり 松本 範子

まず驚き、そして感動・・・リズムの素晴らしさ・・・ああ、私達は伊勢に住んで伊勢でフォークダンスをさせて頂いたお陰で、こんなすばらしい民族音楽にふれ舞台と観衆とが一体になって楽しめた素晴らしさ。海外の舞踊団を見せていただいたのは4回目ですが、その都度、その国のステップ、民族衣装の素晴らしいことに心をとられます。あのポルカのはげしさ、ピポットターンの優雅さ、とても私には出来ませんが、その何十分の一でもいい、これから挑戦していつか現地に行って生の踊りに参加したいなあーと自分に夢を持ちました。

公演に際して、伊勢フォークダンス協会の役員様、指導者の皆様、又舞踊団の方々のお世話をされた皆様いろいろご苦労さまでした。お陰で私達は心に沢山の感動を頂きました。ありがとうございました。

アトガキ・・・幕がおりてからアンコールのつもりでみんなで手を振りましたら、手をふると「もういいです」ということだそうで拍手を送らなければアンコールには応えてくれなそうです。今度からは拍手できれいな踊りをさせていただきます。

ビタミン E たっぷりのアーモンドとココナッツの焼菓子

材料 玉子 1ヶ アーモンドスライス 50g
グラニュー糖 50g ココナッツ 50g

- 作り方 (1)ボールに玉子1ヶ割入れよくかきまぜる
 (2)(1)へ グラニュー糖 アーモンドスライス ココナッツ 全量入れ箸で混ぜ合わす
 (3)オープン皿にクッキングシートを敷き箸で(2)の半量を12枚に薄く丸くのぼす
 (2回に分け全部で24枚できる)
 (4)オープン 160度で17～20分焼き(加減見てね)香ばしい匂いがしてきます
 こんがりきつね色になったら出来上がりです

- オープンから取り出したら冷ましてシートからはがしてください
- 24枚にするのが面倒な時は大きく焼いてもよい
- 焼き時間は目安で色合いで加減してください。

ビタミン E は美容に効果あります

問合わせTEL 28-5009 竹内 恵子まで

